

新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

第五十話

「アイヌのクマ送りについて」

(要約文)

○クマ送りとは

クマはアイヌ語で「キムンカムイ」といい、「山の神」の意味があります。大型の哺乳類であるクマは、毛皮や肉など、たくさんの恵みを与えてくれる動物であることから、様々な事象に神が宿るとしているアイヌ民族にとって、最高位の神として崇められています。そのため、ヒグマ猟によって子グマを得ると、二年ほど飼育してから「イオマンテ」という「飼いグマの霊送り」の儀式を行い、天にクマの魂を送って祈りを捧げます。そうすると、これからも自分たちにたくさんの恵みを与えてくれると考えているのです。クマ送りの儀式は付近の人々を集めて盛大に行われる、アイヌ民族にとっても大きな行事です。

○古老から聞いたクマ送りの様子の語り

まず、クマに縄をかけるけど、これが大変なのです。クマが入っている檻に男性が上がります。上から縄をかける

と、熊がものすごい力で振り切ろうとする。男性の手の甲は、すり切れて鮮血で染まっています。そして、矢を熊に向かって射るのです。熊は苦しんで転がる。最後にだんだん力尽きてしまった時に、丸太や縄を使ってのどを絞めていくのです。その後、棒を首のところにかけて、熊にチカルカルベ（アイヌの衣服）を着せ、人々は輪踊りをしながらエーサホーイ、エーサホーイと踊ります。疲れ果てるまで踊り続けます。

初めてクマ送りの儀式を見たときは、私はまだ子どもだったから、儀式の様々な光景を見て腰を抜かすほど驚いたものです。



クマ送りの儀式の様子（昭和14年頃）

冬の交通安全運動（11/13～11/22）実施中

- 子供、高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- スリップ事故防止と全席シートベルト着用
- 飲酒運転の根絶

静内警察署

火災・救急出動状況 () かつこ内は前年同期

区分	火災件数	救急件数
9月	0件(0件)	31件(34件)
4年1～9月	6件(4件)	262件(239件)

交通事故発生状況 () かつこ内は前年同期			
区分	発生件数	死者	傷者
9月	1件(1件)	0人(0人)	1人(2人)
4年1～9月	6件(7件)	0人(1人)	9人(7人)

人のうごき

(9月末現在)

人口	5,206人	(前月比 - 12人)
男	2,571人	(前月比 - 5人)
女	2,635人	(前月比 - 7人)
世帯	2,775世帯	(前月比 - 4世帯)